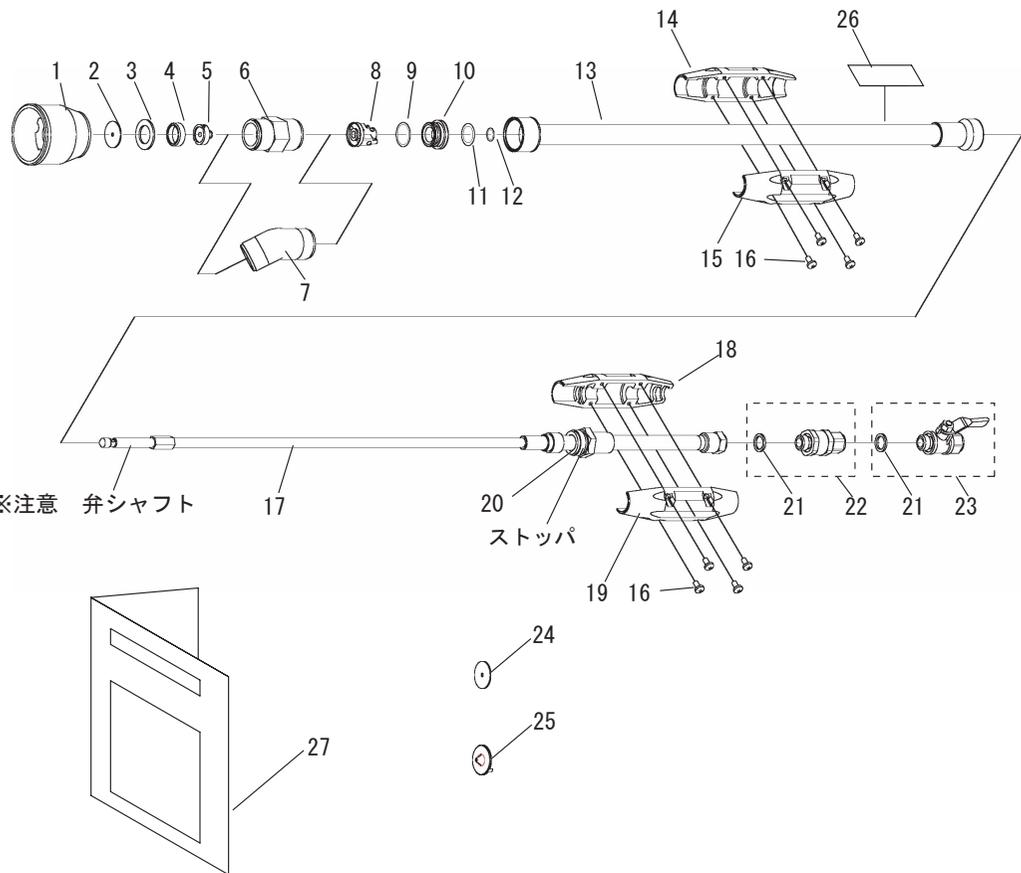


パ ー ツ リ ス ト



記号	品名	数量	備考	記号	品名	数量	備考
1	フードキャップ	1	赤	17	中パイプ一式	1	700ST,700LT用
2	噴板φ2.4	1			中パイプ一式	1	900ST,900LT用
3	PVCパッキン	1	26×16×1.5		中パイプ一式	1	1200ST,1200LT用
4	ノズルコア押さえ	1		18	握りφ12.7	1	φ3.1 黄色
5	ノズルコア	1	整流板付き	19	握りφ12.7	1	黄色
6	本体	1	ストレートタイプ用	20	ワッシャー	1	HDPE
7	L型本体	1	L型タイプ用	21	PVCパッキン	2	15.5×11.5×1.5
8	弁	1		22	ホースより戻し	1	G1/4 パッキン付
9	オリグ	1	JASO-2017-1A	23	ボールコック6	1	G1/4 パッキン付
10	オリグ受け	1		24	噴板φ1.8	1	
11	オリグ	1	JASO-1016-1A	25	ワイド噴板W8	1	パッキン付き
12	Xオリグ	1	XO12A	26	ネーム・注意ラベル	1	700ST,700LT用
13	アルミパイプ一式	1	700ST,700LT用		ネーム・注意ラベル	1	900ST,900LT用
	アルミパイプ一式	1	900ST,900LT用		ネーム・注意ラベル	1	1200ST,1200LT用
	アルミパイプ一式	1	1200ST,1200LT用	27	取扱説明書	1	
14	握りφ18	1	φ3.1 黄色				
15	握りφ18	1	黄色				
16	十字穴付ワッシャー	8	4×14 UC				

※ネーム・注意ラベルが汚損したり、はがれたりした場合はお買いあげの販売店にご注文いただき必ず所定の位置にお貼りください。
 ※弁シャフト部はシール面になっています。整備の際は傷つけないよう注意してください。
 ※その他ご不明な点は販売店にお問い合わせください。

スーパーワイド噴口 G1/4 共通取扱説明書

TYPE:
 ストレートタイプ SW700-ST SW900-ST SW1200-ST
 L型タイプ SW700-LT SW900-LT SW1200-LT

ASB 株式会社 麻場
 〒381-8530 長野県長野市北長池1443番地
 ☎ 026(244)1317

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書には安全に使用していただくための要点を記してありますので、ご使用前に必ずよくお読みになり正しくご使用ください。お読みになった後は、いつでも読める場所に保管してください。また、本書を汚損したり紛失した場合はお買い上げの販売店にご注文いただき大切に保管してください。

本書に記載した ⚠ の表示のある注意事項や噴口に貼られた ⚠ の表示のあるラベルは、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり必ずお守りください。なお、⚠ の表示のあるラベルが汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店にご注文いただき必ず所定の位置にお貼りください。

⚠ 安全のために必ずお守りください

作業の前に

- 次に該当する方は、この製品を使用しないでください。
 - 酒気をおひた者
 - 過労、病気、薬物（農薬を含む）の影響その他の理由により、正常な防除作業ができない者
 - 妊娠中の者
 - 満15歳未満の者
 - 負傷中の者、生理中の女性等農薬による影響を受けやすい者
- 作業前に各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂・摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。
- 安全性を損なう恐れがありますので、改造しないでください。
- この製品を他人に貸与または譲渡する場合は必ず取扱説明書を添付し、よく読んでから使用するよう指導してください。

農薬の取り扱い

- 調合が適切でない薬液は、作物を傷めるだけでなく人体にも有害になる恐れがあります。薬液の調合の際は、農薬の使用上の注意をよく読み、正しく希釈してから使用してください。
- 農薬は必ず専用の保管箱に鍵をかけて保管し、絶対に食品や食器とは一緒に保管しないでください。
- 誤使用、誤飲の危険がありますので、農薬は絶対に別の容器に移し替えないでください。
- 農薬の空容器は、散布液調合時に必ずよく洗い、薬品メーカーの指示に従って、その都度正しく処分してください。空容器を洗った水は薬害のない方法で処分してください。

作業中

- 農薬の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。
- 水道、河川、水源地、池、沼、下水などを汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- 作業中、作業後にめまい、頭痛を生じ、または気分が少しでも悪くなった場合は、直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。
- ハウス内では換気を行いながら作業してください。
- 作業中に噴口を清掃または交換する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、必ず動噴の調圧弁の圧力設定をゼロにしてから動噴の吐出コックを閉じるなど、ホースから薬液がでないよう注意して噴口を取り外してください。

作業後と保管

- 噴口を外す時、吐出ホース内に圧力が残っていると薬液が噴出します。噴口を下に向けボールコックを吐出位置にして吐出ホース内に残った圧力を抜いてから外してください。
- 作業後は手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うとともに目の水洗いとうがいをしてください。また、作業期間中は衣服を毎日取り替えてください。
- 余った薬液及び機械の洗浄水は、水道、河川、水源地、池、沼、下水等に流入して被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
- 使用後は充分洗浄し、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。

用途・特徴

- ・果樹、野菜、花、庭木などの消毒にお使いください。
- ・軽量化設計されていますので扱いやすくなっています。
- ・手元の握りを回すことにより、広角～直射まで噴角調整が出来ますので遠近の調節散布が簡単に行えます。
- ・分解しやすくなっていますので、整備しやすくなっています。
- ・先端に角度がついていますので、葉裏等の散布が楽に出来ます。(SW700-LT、SW900-LT、SW1200-LT)
- ・付属のホースより戻しにより、本体を回転させても吐出ホースがねじれることはありません。
- ・3種類の噴板が標準装備されていますので、用途に合わせてお選びいただけます。

仕様

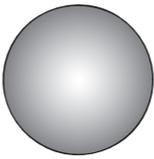
型式	全長(mm)	質量(g)	耐圧力(MPa)	取付ネジ
SW700-ST	700	580	4.9 (50kgf/cm ²)	G1/4
SW900-ST	900	630		
SW1200-ST	1200	710		
SW700-LT	720	580		
SW900-LT	920	630		
SW1200-LT	1220	710		

噴口性能

圧力(MPa)	吐出量(L/min)			噴角(°) 2MPa時	到達距離(m) 2MPa時:直射 (無風状態)
	1.5 (15kgf/cm ²)	2.0 (20kgf/cm ²)	2.5 (25kgf/cm ²)		
噴板φ2.4	噴霧開	7.0	8.2	0~80	9.0
	噴霧直	10.2	11.7		
噴板φ1.8 (付属品)	噴霧開	4.7	5.5	0~80	9.0
	噴霧直	5.6	6.5		
ワイド噴板W8 (付属品)	噴霧開	5.4	6.4	0~80	7.5
	噴霧直	7.5	8.8		

※改良のため予告無く仕様を変更することがあります。

噴霧パターン

噴板	噴板φ2.4、噴板φ1.8	ワイド噴板W8
噴霧パターン	 握りを回すと噴霧径が変化します。	 握りを回すと噴霧の長円方向の幅が変化します。

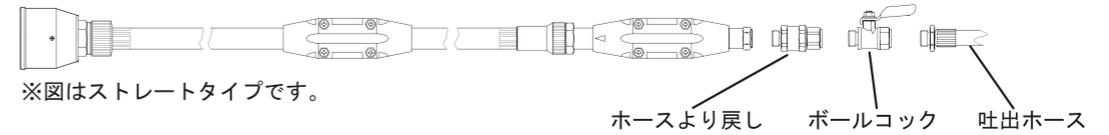
安全作業の服装

- ・農業の吸入や付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず危険のない服装で作業を行ってください。

使用方法

①取付方法

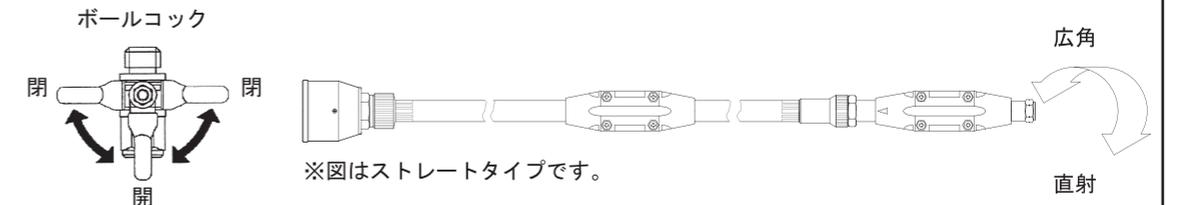
本製品に付属のホースより戻し、ボールコックと動噴からの吐出ホースを確実に取り付けてください。



- ⚠ ※作業前に接続部のパッキンに脱落のないこと、各ネジ部にゆるみがないこと、ホースに亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。

②作業方法

1. ボールコックを開にしてから手元の握りを徐々に回してください。右に回すと噴角が直射→広角噴霧に変化します。左に回すと噴角が広角→直射噴霧に変化します。好みの霧の状態でご使用してください。



- ⚠ ※噴口を散布状態のまま送液すると突然薬液が出て危険です。手元のボールコックを閉の状態にしてから薬液を送ってください。
- ⚠ ※散布するときは周囲の状況を充分確認してください。作業中以外はボールコックを閉の状態にしておいてください。
- ⚠ ※作業中、作業後にめまい、頭痛を生じ、また気分が少しでも悪くなった場合には直ちに医師の診察を受けてください。
- ⚠ ※作業中に噴口を清掃または交換する場合は、顔面等に薬液がかかる恐れがありますので、必ず動噴の調圧弁の圧力設定をゼロにしてから動噴の吐出コックを閉じるなど、吐出ホースから薬液がでないよう注意して噴口を取り外してください。

③使用後の手入れ

1. 噴口を外すとき
動噴を止め、噴口を外します。
⚠ ※吐出ホース内に圧力が残っていると薬液が噴出し危険です。噴口を散布状態にして下に向け、ボールコックを開いて吐出ホース内に残っている圧力を抜いてから外してください。
2. 各部の洗浄
各部を洗浄します。噴口内にも清水を通して洗浄してください。洗浄後は水抜きをしてください。
⚠ ※余った薬液及び機械の洗浄水は水道、河川、水源地、池、沼、下水等に流入して被害をおよぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。
3. 保管の仕方
⚠ ※洗浄後、屋内の直射日光が当たらず風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。

故障と対策

※()内はパーツリスト記号

現象	原因	処置
霧が均一でない	ゴミ詰まり	噴板(2,24,25)、ノズルコア(5)を洗浄する
	噴板の摩耗	噴板(2,24,25)を交換する
	ノズルコアの摩耗	ノズルコア(5)を交換する
霧が粗い	動噴の吐出量不足	動噴の圧力を上げる
	噴板の摩耗	噴板(2,24,25)を交換する
	ノズルコアの摩耗	ノズルコア(5)を交換する
スッパ部からの液漏れ	Xリングの摩耗	Xリング(12)を交換する
本体接続部からの液漏れ	本体の締め付け不足	本体(6,7)と別シイ一式(13)を増し締めする